



防災×健康 逃げ遅れゼロへ！避難ルートを実際に歩き、防災知識・体力UP！ 「～防災学習 de 健康に！～ハザードマップウォーキング」を開催します

防災・減災日本一を目指す龍ケ崎市では、浸水想定区域のうち、川原代地区、北文間地区、龍ケ崎地区の3地区に居住する住民を対象に、ハザードマップを基に地域の災害リスクを再確認し、避難所までのルートを実際に歩く「～防災学習 de 健康に！～ハザードマップウォーキング」を開催します。開催日時・場所は下記のとおり。

【ハザードマップウォーキング開催日時・場所】

開催時間はいずれも午前9時15分から正午まで(受付開始:午前9時~/雨天中止)

- 川原代地区:令和3年2月9日(火)・川原代コミュニティセンター(龍ケ崎市川原代町1665番地)
- 北文間地区:令和3年2月18日(木)・北文間コミュニティセンター(龍ケ崎市長沖町813番地)
- 龍ケ崎地区:令和3年2月19日(金)・龍ケ崎コミュニティセンター(龍ケ崎市488番地)

本イベントは、災害時の円滑な避難行動に結び付けることを目的に「防災」と「健康」の分野を掛け合わせて開催します。

当日は、地域の災害リスクや避難行動手順を学ぶほか、健康管理や体力づくりに関して研究成果と健康講座の実績が豊富な流通経済大学スポーツ健康科学部に協力いただき、体力測定とウォーキング指導を実施します。

なお、本イベントは消防庁の「消防団・自主防災組織連携促進支援事業」に龍ケ崎市が事業提案し、採択された事業であり、イベントで得られた成果・手法は先進事例として各自治体等に共有される予定です。

浸水想定区域が約3分の1程度ある本市では、これまでも防災の手引きの全戸配布、各地区などでの防災訓練などを通し、災害時の身の守り方について啓発しています。

全国的に課題となっている高齢者の逃げ遅れについては、市民自身が地域の災害リスクを確認しておくことはもちろん、避難をするための日頃からの健康維持や体力づくりが肝要です。

一般的な防災講座などの机上の学びだけでなく、現場での学びや体験により、防災への関心が高まり、住民一人ひとりが災害時に自身の身を守る行動が取れるようになると期待できます。

■主催	【主催】龍ケ崎市・龍ケ崎市自主防災組織連絡協議会・各コミュニティ協議会 【協力】流通経済大学スポーツ健康科学部
■参加者	定員30名 ※各会場共通
■内容	・ハザードマップの勉強(ハザードマップの見方・ポイント解説) ・体力測定(避難行動に必要な筋力を測定) ・ハザードマップウォーキング(道中で防災クイズ実施、1時間程度) ・体力測定結果の集計・配布
■その他	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、イベントを中止とする場合があります。
■添付資料	イベント開催チラシ(川原代地区)

担当課	龍ケ崎市 危機管理課 防災対策グループ 担当者:清原(きよはら) 連絡先:0297-60-1514(直通)
-----	---